

体制の充実と経営の健全化で 信頼される地域の中核病院へ

平成23年度の経営状況と平成24年度の
事業計画についてお知らせします。

平成23年度の経営状況

医療提供体制が充実し、診療収入が増加
消化器科医師の増員、整形外科専門医師の招へいなどにより医療提供体制が充実しました。診療収入（入院および外来収益）は順調に推移し、1

平成23年度は、総合内科医師

や消化器科医師の増員、整形外科専門医師の招へいなどにより医療提供体制が充実しました。診療収入（入院および外

■平成24年度予算と平成23年度予算（当初）との比較

| 区分 | 平成24年度 | 平成23年度 | 比較増減 | |
|--------|---------|----------|----------|--------|
| 病院事業収益 | 72億8千万円 | 67億4千万円 | 5億4千万円 | |
| 病院事業費用 | 73億円 | 68億円 | 5億円 | |
| 当年度純損失 | 2千2百万円 | 6千7百万円 | △4千5百万円 | |
| 不良債務残高 | 4億8千万円 | 6億7千万円 | △1億9千万円 | |
| 患者数 | 入院 | 102,822人 | 95,930人 | 6,892人 |
| | | 282人/日 | 262人/日 | 20人/日 |
| | 外来 | 193,431人 | 189,834人 | 3,597人 |
| | | 790人/日 | 778人/日 | 12人/日 |
| 病床利用率 | 一般 | 85.0% | 79.0% | 6.0% |
| | 精神 | 76.9% | 72.2% | 4.7% |

平成24年度の 取り組み

平成24年度

医療スタッフ体制の充実と近隣地域の公的医療機関との連携強化
月末時点では当初計画に比較して約6千8百万円、前年度との比較では約5億4千6百万円上回っています。
は、総合内科医師増員のほか、より高度・専門的な医療を提供できるような薬剤師や看護師など医療スタッフの体制充実を計画しています。
また、地域医療を取り巻く厳しい環境に対応するため、地域医療機関との連携を一層推進し、江別市内はもとより南空知など近隣地域の公的医療機関と連携を深め、地域の中核病院としての機能向上に努めていきます。



本医療機能評価機構による
※病院機能評価の認証の年度内取得を目指し、一層の安心・安全、信頼と納得の得られる医療サービスの実現に取り組んでいきます。
経営面では、公立病院改革プランおよび江別市立病院経営健全化計画の重要課題である平成26年度までの不良債務解消に向け、収益の確保と不良債務の縮減に一層努力します。そして経営健全化を進めることにより、市民の皆さんに信頼される地域の中核病院としての役割を着実に果たしてまいります。

【詳細】 財務課財務係 ☎ 382-5151 (内線2008)

※公益財団法人日本医療機能評価機構

↓医療の質の向上と信頼できる医療の確保に関する事業を行う公益財団法人。

※病院機能評価

↓病院が組織的に医療を提供するための基本的な機能が、適切に実施されているかを評価すること。良質な病院医療の提供が認証されることで、患者や地域住民の医療の質向上を図ることができる。

健康セミナー

糖尿病教室

医師・薬剤師・管理栄養士・看護師・臨床検査技師が糖尿病についてわかりやすくお話しします。お気軽にご参加ください。申込不要。無料。

日時 4月20日(金) 15:00～16:00 会場 市立病院2階講義室

内容 「糖尿病はどんな病気なの?」(田中内科医師)、「糖尿病の飲み薬」(多田薬剤師)、「糖尿病の食事」(藤川管理栄養士)

日時 4月27日(金) 15:00～16:00 会場 市立病院2階講義室

内容 「フットケアって?」(本間看護師)、「尿検査について」(安田臨床検査技師)、「糖尿病網膜症って?」(小林眼科医師)

詳細 市立病院診療技術部栄養科 ☎ 382-5151 (内線6821)

あすか会設立45周年記念講演会

主催：江別市立病院精神科家族会「あすか会」

精神科の疾病と治療について

～統合失調症を中心に

日時 4/18(水) 13:00～15:00

会場 市立病院2階講義室

講師 市立病院精神科主任部長

宮本眞希守まきもり医師



詳細 あすか会 ☎ 383-2672 (今野)
同会事務局 ☎ 382-5151 (内線2600)